

10902ガラス・同製品製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	2	16 ～ 17	樹脂原料のパレット品押出し作業を行っていた、担当している押出機の生産が終了したため、機械の清掃作業を開始し押出機のホッパーに右手に持った柄杓で投入しようとした際、無意識に置いた左手の親指がホッパー内で駆動するアジテーターに巻き込まれ被災した。	37	7	169	100 ～ 299 人
2	2018	3	10 ～ 11	作業所の外で、休憩しに行こうとフォークリフトリフトのそばを通ったとき、載せてあった鉄製のバツカンから厚いガラスが落ちてきて、左足の膝に刺さった。	28	4	529	10 ～ 29 人
3	2018	3	20 ～ 21	仮圧着ラインで、余り硝子をライン上から取り出す作業で、硝子を持ち上げる際に持ち手が悪かったため、硝子が割れて右手人差し指に切創を負った。	30	8	529	100 ～ 299 人
4	2018	3	13 ～ 14	板硝子2枚を台車に載せ第一工場から第二工場へ移動していた際、通路の段差に台車の車輪の1つがとられて動けなくなった。そのとき突然突風が吹いて台車のバランスが崩れ倒れそうになったため、支えようとしたが支えきれず、台車と一緒に倒れてしまった。その際、右肩と右足股関節を強く打ち負傷した。	27	5	719	30 ～ 49 人
5	2018	3	17 ～	ガラス板をソーク炉土台に載せる作業中、ソーク炉土台から足を踏み外して落下した。落下した先にあったパレットに腰部が接触し被	47	1	341	30 ～

			18	災した。				49 人
6	2018	4	12 ～ 13	2号機、レアーエンド外カートン搬送ライン昇降C/V稼動部で異音が するため修理に設備担当3人で作業をしていた。昇降C/Vが動き出 し、スプロケットチェーン回転に右腕を巻き込まれた。右腕ひじよ り下部分を激しく損傷した。	54	7	224	100 ～ 299 人
7	2018	4	16 ～ 17	当日被災者は勤務初日で、果実酒ビン詰め替え作業に従事してい た。果実酒ビンのケース（1ケース重量9.6kg）を積む作業に30分く らい就いた後に、左手の痛みを訴え、負傷した。	22	19	911	100 ～ 299 人
8	2018	5	16 ～ 17	電気炉の出庫場所で完成品のラップ巻き作業中に、パレットが固定 されていなかったため、動いてそのままバランスを崩してローラー に足が挟まり、ひねった状態で倒れた。	53	7	379	30 ～ 49 人
9	2018	6	10 ～ 11	工場駐車場で、トラック荷台で積み込み作業をしていたとき、左肩 をひねり筋を痛めた。	57	19	611	10 ～ 29 人
10	2018	7	3 ～ 4	包装場入口の倒びんを確認後、検査場内へ戻ろうとした際、ドアを 開けて通行しようとしたときに、ドアの前の机の上に設置してあっ た軸流ファンが本人の右足甲の上に落下、右第2、3、4中足骨を負 傷した。	43	4	391	100 ～ 299 人
11	2018	7	8 ～ 9	ガソリン携帯缶倉庫で、携帯缶の荷下ろしのため、コンテナの封印 具を、ワイヤーカッターを使って切ったとき、切れた反動でワイ ヤーカッターが跳ね返り、左顎の下に当たって負傷した。	43	6	364	30 ～ 49 人
			15	工場内作業場で硝子の切断作業中、カットして廃棄する硝子を捨て				50 ～

12	2018	7	～	ている際、ガラスが割れてしまい、右手で持っていた硝子を誤って	42	8	529	99
			16	自身の左腕に刺してしまい負傷した。				人
13	2018	9	～	4 CNC2ガラス切断機と操作盤の間の狭いスペースを通ろうとしたとこ	33	2	417	50
			5	ろ、床につまずいて転倒し、ガラスを積んでいる木製台車に顔面を				～
				強打し、鼻の上部と右目上部に裂傷を負った。				99
								人
14	2018	9	～	4 CNC2ガラス切断機と操作盤の間の狭いスペースを通ろうとしたとこ	33	2	417	50
			5	ろ、床につまずいて転倒し、ガラスを積んでいる木製台車に顔面を				～
				強打し、鼻の上部と右目上部に裂傷を負った。				99
								人
15	2018	9	～	4 CNC2ガラス切断機と操作盤の間の狭いスペースを通ろうとしたとこ	33	2	417	50
			5	ろ、床につまずいて転倒し、ガラスを積んでいる木製台車に顔面を				～
				強打し、鼻の上部と右目上部に裂傷を負った。				99
								人
16	2018	9	～	4 CNC2ガラス切断機と操作盤の間の狭いスペースを通ろうとしたとこ	33	2	417	50
			5	ろ、床につまずいて転倒し、ガラスを積んでいる木製台車に顔面を				～
				強打し、鼻の上部と右目上部に裂傷を負った。				99
								人
17	2018	10	～	10 半自動箱詰め機付近で清掃作業中、コンベアの縁に足を掛けて跨ご	53	3	364	10
			11	うとしたとき、足下に工具が置いてあったためバランスを崩し、機				～
				械突起部に右脇腹を打ちつけて肋骨を折った。				29
								人
18	2018	11	～	9 工場の検査包装場で、包装したガラス（約14.5kg）をパレットへ載	44	7	529	100
			10	せていた。14枚を積載する予定だったが、13枚でパレットが満杯に				～
				なった。被災者がもう1枚載せようとしたところ、パレット下の受				299
				け部からガラスが滑り落ち、パレットとガラスの間に指を挟んだ。				人
			16	ガラス加工機の作動中に、機械内部に落ちていたガラス片を取り除				100

19	2018	12	～ 17	こうと軍手をしていた手を入れたところ、機械内部のチェーンの回転に軍手ごと巻き込まれ、左手の人差し指の先端部分を欠損した。	64	7	121	～ 299 人
20	2018	12	～ 10 11	ガラス瓶処理工場で、被災者が装置内に手を入れているとは思わず、他の作業者が装置を手動で作動させた。装置が稼働したことに気づき逃げようとしたが、間に合わず装置に挟まれ、左腕を負傷した。	64	7	224	30 ～ 49 人
21	2018	12	～ 6 7	ガラス溶解窯2号炉でカラーチェンジフィーダーの原料の確認を終えて、成型機上の通路を通り、中間デッキに降りてきたところ、型替のために事前準備しておいた交換部品につまずき、足をくじいた。	64	19	921	30 ～ 49 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。